

当資料は当店ホームページに掲載しています
<https://www3.boj.or.jp/shizuoka/>

本件に関する問い合わせ先
 日本銀行静岡支店営業課
 TEL 054-273-4106
 FAX 054-275-0001

2022年10月3日
 日本銀行静岡支店

静岡県の企業短期経済観測調査結果

(2022年9月調査)

	調査対象先	回答社数		回答率
		調査対象先	回答社数	
全産業	269社	266社	(大企業 56社、中堅企業 74社、中小企業 136社)	98.9%
製造業	129社	127社	(大企業 36社、中堅企業 36社、中小企業 55社)	98.4%
非製造業	140社	139社	(大企業 20社、中堅企業 38社、中小企業 81社)	99.3%

<回答期間>8月29日～9月30日

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート (全産業)

		21年度			22年度		
		上期	下期	上期	下期		
米ドル円 (円/ドル)	22/6月調査	112.35	109.69	115.02	120.09	120.05	120.14
	9月調査	—	—	—	125.66	125.12	126.20
ユーロ円 (円/ユーロ)	22/6月調査	129.85	129.33	130.37	132.43	132.37	132.50
	9月調査	—	—	—	134.80	135.17	134.43

- (注) 1. 年度計画計数(売上高、企業収益、設備投資)および上記の想定為替レートについては、調査対象企業から回答を得られなかった場合、「未回答企業の直近の回答値を個別に代入する」方法(欠測値補完)を実施しています。
2. 短観では、資本金を基準にして、次のように大企業、中堅企業、中小企業の3つの集計規模区分を設けています。

集計規模区分	資本金
大企業	10億円以上
中堅企業	1億円以上10億円未満
中小企業	2千万円以上1億円未満

1. 業況判断

(1) 業種別D.I.

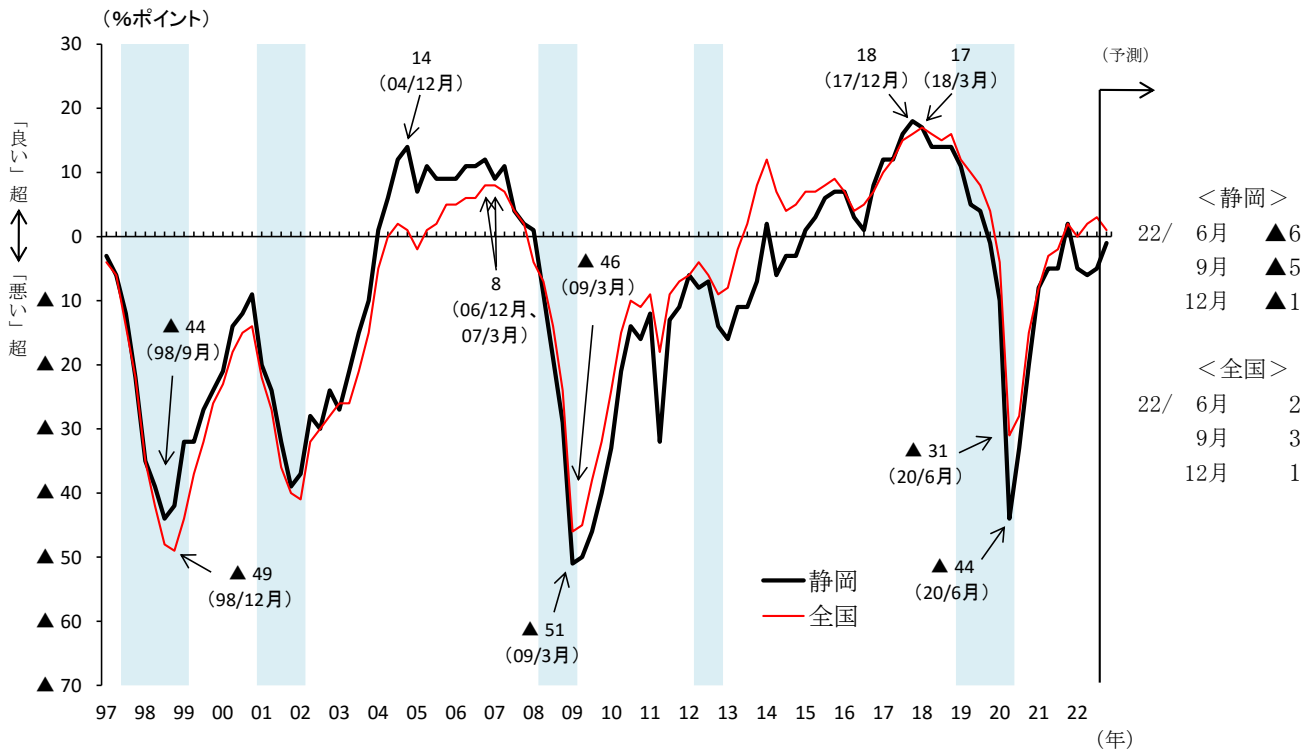
(D.I. : 「良い」-「悪い」回答社数構成比%ポイント、<>内は22/6月調査時予測)

	22/6月	9月		12月 (予測)	
			変化幅		変化幅
全 産 業	▲ 6	<▲ 1> ▲ 5	1	▲ 1	4
製 造 業	▲ 12	<▲ 7> ▲ 11	1	▲ 4	7
素材業種	▲ 3	▲ 9	▲ 6	▲ 10	▲ 1
木 材 ・ 木 製 品	▲ 40	▲ 40	0	▲ 20	20
紙 ・ パ ル プ	0	0	0	▲ 13	▲ 13
化 学	33	11	▲ 22	11	0
加工業種	▲ 16	▲ 11	5	▲ 1	10
食 料 品	10	▲ 30	▲ 40	▲ 20	10
金 属 製 品	▲ 27	18	45	0	▲ 18
は ん 用 ・ 生 産 用 ・ 業 務 用 機 械	5	0	▲ 5	10	10
電 気 機 械	▲ 8	8	16	0	▲ 8
輸 送 用 機 械	▲ 44	▲ 31	13	▲ 4	27
そ の 他 製 造 業	12	▲ 12	▲ 24	0	12
非 製 造 業	0	< 4 > 1	1	1	0
建 設	0	▲ 3	▲ 3	0	3
不 動 産	0	0	0	0	0
物 品 賃 貸	38	25	▲ 13	0	▲ 25
卸 売	0	▲ 6	▲ 6	0	6
小 売	▲ 6	▲ 6	0	▲ 6	0
運 輸 ・ 郵 便	0	15	15	15	0
情 報 通 信	29	29	0	14	▲ 15
対 事 業 所 サ ー ビ ス	16	16	0	16	0
対 一 個 人 サ ー ビ ス	0	15	15	29	14
宿 泊 ・ 飲 食 サ ー ビ ス	▲ 50	▲ 63	▲ 13	▲ 50	13

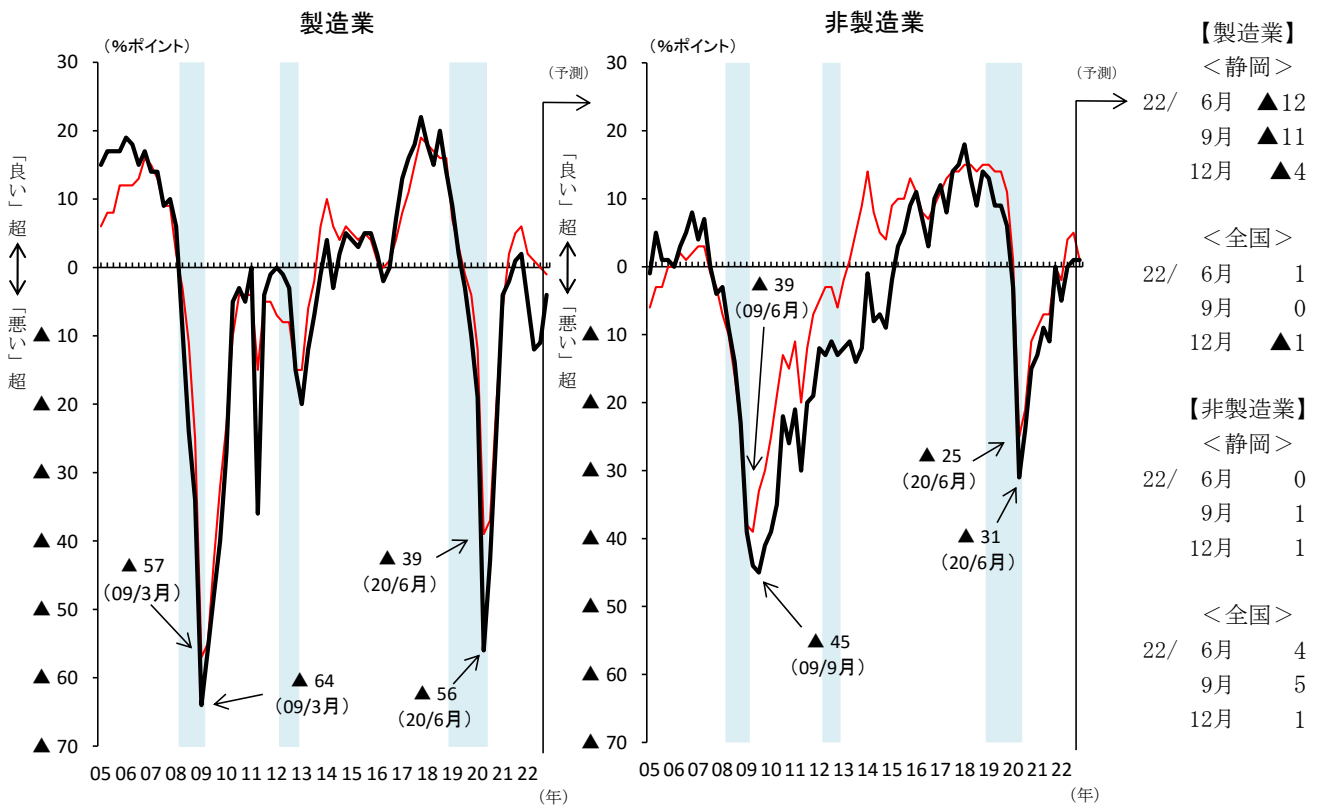
(参考：全国)

全 産 業	2	<▲ 1> 3	1	1	▲ 2
製 造 業 ・ 大 企 業	9	< 10 > 8	▲ 1	9	1

(2) 業況判断D. I. の推移 (全産業<静岡・全国>)



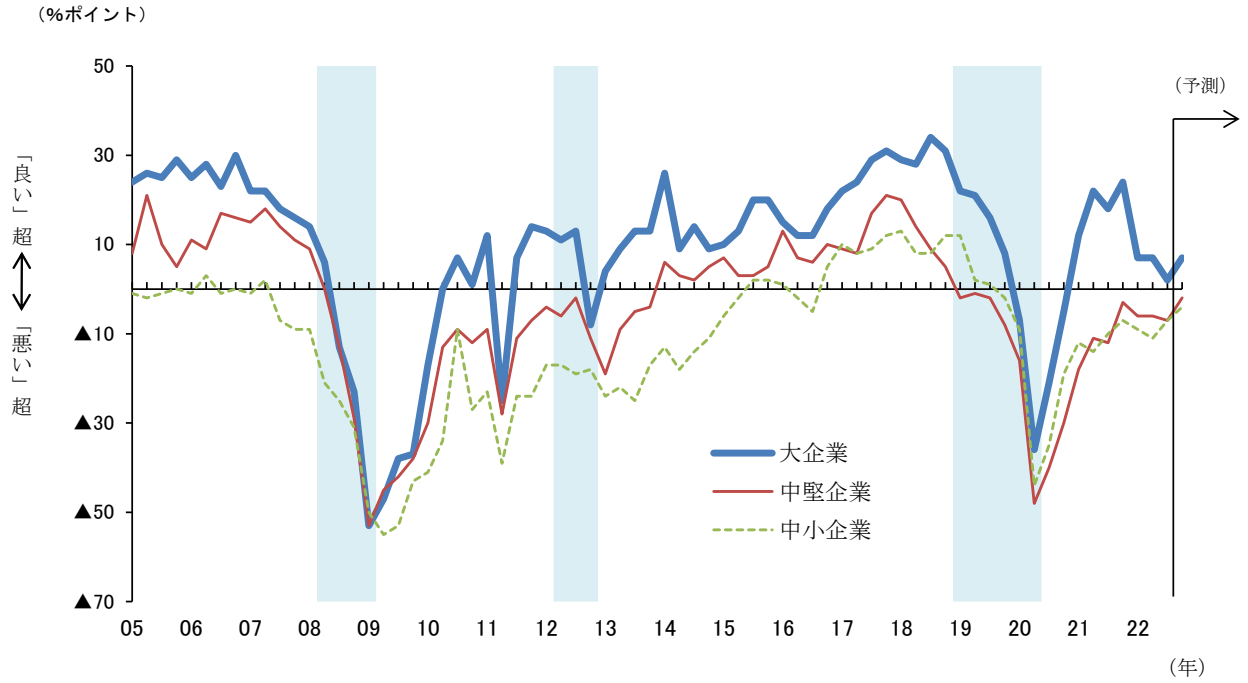
(3) 業況判断D. I. の推移 (製造業、非製造業<静岡・全国>)



(注 1) グラフ部分について、調査対象企業見直し時は該当調査回から新ベースで接続 (以下、同じ)。

(注 2) シャドー部分は、景気後退期 (内閣府調べ、以下同じ)。

(4) 業況判断D. I. の推移（全産業・規模別）



(D. I. : 「良い」-「悪い」回答社数構成比%ポイント、< >内は22/6月調査時予測)

	22/6月	9月		12月 (予測)	
			変化幅		変化幅
全産業	▲ 6	<▲ 1> ▲ 5	1	▲ 1	4
大企業	7	< 10 > 2	▲ 5	7	5
中堅企業	▲ 6	<▲ 7> ▲ 7	▲ 1	▲ 2	5
中小企業	▲ 11	<▲ 2> ▲ 7	4	▲ 4	3

2. 売上高

(前年度比%、<>内は22/6月調査比修正率)

	21年度		22年度			
		上期	下期	(計画)	上期(計画)	下期(計画)
全産業	7.9	14.6	2.2	<▲ 0.9> 11.5	<▲ 2.9> 9.8	< 1.0> 13.1
製造業	9.8	19.6	1.9	<▲ 1.4> 14.5	<▲ 3.9> 12.2	< 0.9> 16.6
内需	2.6	9.5	▲ 3.1	<▲ 2.7> 16.5	<▲ 7.2> 11.5	< 1.5> 21.1
輸出	25.7	42.7	12.8	< 1.1> 10.7	< 2.6> 13.5	<▲ 0.3> 8.0
非製造業	3.7	4.8	2.8	< 0.4> 4.5	<▲ 0.5> 4.2	< 1.3> 4.8

3. 企業収益

▽経常利益

(前年度比%、<>内は22/6月調査比修正率)

	21年度		22年度			
		上期	下期	(計画)	上期(計画)	下期(計画)
全産業	52.5	107.7	11.2	< 7.4> 14.0	< 11.2> 24.6	< 1.3> ▲ 0.7
製造業	65.0	124.0	19.9	< 9.0> 18.5	< 12.1> 29.8	< 3.8> 2.6
非製造業	15.3	56.6	▲13.9	<▲ 0.7> ▲ 5.7	< 6.0> 0.9	<▲ 9.3> ▲14.2

▽売上高経常利益率

(%)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度(計画)
全産業	6.27	5.19	4.70	6.92	7.06
製造業	7.22	5.70	5.09	8.01	8.28
非製造業	3.73	3.88	3.78	4.35	3.91

(注) 21年度以降は、2022年3月の調査対象企業見直し後の新ベース。

4. 設備投資

▽設備投資 (含む土地投資)

▽ソフトウェア・研究開発を含む設備投資 (除く土地投資)

(前年度比%、<>内は22/6月調査比修正率)

(前年度比%、<>内は22/6月調査比修正率)

	21年度	22年度(計画)
全産業	▲ 1.4	<▲ 4.8> 25.0
製造業	8.8	<▲ 1.8> 45.2
非製造業	▲10.1	<▲ 8.8> 3.9

	21年度	22年度(計画)
全産業	1.9	<▲ 2.7> 21.2
製造業	6.0	<▲ 0.8> 26.3
非製造業	▲ 8.0	<▲ 8.4> 6.6

5. 各種判断項目

▽需給・在庫・価格判断

(D. I. : 回答社数構成比%ポイント、< >内は22/6月調査時予測)

	22/6月	9月		12月 (予測)	
			変化幅		変化幅
製商品・サービス需給 (「需要超過」-「供給超過」)	全産業	▲ 12	<▲ 11> ▲ 9	3	▲ 8 1
	製造業	▲ 9	<▲ 7> ▲ 7	2	▲ 6 1
	非製造業	▲ 16	<▲ 14> ▲ 10	6	▲ 10 0

製商品在庫水準 (「過大」-「不足」)	製造業	19	21	2	
------------------------	-----	----	----	---	--

仕入価格 (「上昇」-「下落」)	全産業	61	< 58> 63	2	61 ▲ 2
	製造業	69	< 63> 75	6	66 ▲ 9
	非製造業	53	< 53> 50	▲ 3	55 5
販売価格 (「上昇」-「下落」)	全産業	28	< 33> 29	1	35 6
	製造業	33	< 36> 35	2	36 1
	非製造業	23	< 31> 24	1	33 9

▽雇用人員判断

(D. I. : 「過剰」-「不足」回答社数構成比%ポイント、< >内は22/6月調査時予測)

	22/6月	9月		12月 (予測)	
			変化幅		変化幅
全産業	▲ 15	<▲ 24> ▲ 19	▲ 4	▲ 26 ▲ 7	
製造業	▲ 7	<▲ 16> ▲ 9	▲ 2	▲ 15 ▲ 6	
非製造業	▲ 23	<▲ 32> ▲ 27	▲ 4	▲ 37 ▲ 10	

▽生産・営業用設備判断

(D. I. : 「過剰」-「不足」回答社数構成比%ポイント、< >内は22/6月調査時予測)

	22/6月	9月		12月 (予測)	
			変化幅		変化幅
全産業	2	<▲ 1> 0	▲ 2	▲ 4 ▲ 4	
製造業	5	< 1> ▲ 2	▲ 7	0 2	
非製造業	1	<▲ 4> 0	▲ 1	▲ 6 ▲ 6	

▽企業金融判断 (全産業)

(D. I. : 回答社数構成比%ポイント、< >内は22/6月調査時予測)

	22/6月	9月		12月 (予測)	
			変化幅		変化幅
資金繰り (「楽である」-「苦しい」)	15	12	▲ 3		
金融機関の貸出態度 (「緩い」-「厳しい」)	23	19	▲ 4		
借入金利水準 (「上昇」-「低下」)	4	< 12> 7	3	14	7

以上